

「格差社会は大きな社会問題」(今岡代表監査委員)

—それならば改革の立場で努力すべきでは?—



日本共産党
市議会議員団
週刊議会報告
【発行】
岡野長寿
090
2095-5792
三浦とおる
090
1019-8791

富裕層の税率は..
こんなに下がっている

所得税の最高税率
60% → 45%

法人税の税率
42% → 23.2%

75才になつたら、これまで保険料を支払わなくてもすんでいた方からもれなく保険料が徴収されることになりす。左下の表をみてください。岡野長寿市議は、上の表では滞納がゼロなのに、下の表は滞納がずいぶんあるがなぜなのかと質し、年金収入が月額1万5千円以下の方からも保険料を取りあげようとする過酷な制度の実態を暴露しました。

一方、富裕層にはこの間大きな減税が行われ(左差)、社会的格差は自然現象ではなく、政治によってつくられてきたもの、この現状を変えるよう地方からも声を上げていこうと呼びかけました。

「年金収入ゼロでも保険料支払え」後
期高齢者医療事業特別会計にはとても
(認定)に賛成できない!

平谷市長が答弁に立ち、「県レベルではそんな声はない」と反論。声を上げることもできない庶民の生活実態への認識不足が露呈されました。代表監査委員も格差社会改善の必要を認識しており、各立場からの努力が求められます。

保険料の収納状況 特別徴収 (単位:千円、%)

年度	調停額	収納額	収納未済額	徴収率
H29	1,072,941	1,072,941	0	100.0
H30	1,095,933	1,095,933	0	100.0
R元	1,136,645	1,136,645	0	100.0

保険料の収納状況 普通徴収 (単位:千円、%)

年度	調停額	収納額	収納未済額	徴収率
H29	544,653	534,294	10,359	98.1
H30	530,375	522,022	8,353	98.4
R元	545,269	536,557	8,712	98.4

「市内企業に発注していただくことが市内経済の活性化につながりますし、そういった配慮もなされているとは思う」(今岡代表監査委員)

—そうなのかな?—

- ・エアコン発注(教育委員会)
- ・市民病院の工事発注
- ・御調病院の工事発注

短期間に実施した。担当課長は、限られた人員も、たから一括入札発注になり、市

教育費の審査で岡野長寿市議は決算年度に行われた中学校普通教室へのエアコン設置事業について質疑を行い、この事業自体は子どもたちの命・健康を守る重要な事業であったことを指摘した後、小学校3億8千7百万円、中学校で1億8千7百万円のエアコン発注事業が適正になされれば地域経済に大きな好影響が及んだはずだが、そのような市内優先発注の仕方が行われたのか質しました。

御調病院では病院電気工作物工事517万円が市内業者に、32万円、駐車場ブロック塀工事192万円が市内業者に発注されたことを確認しましたが、御調病院において市外業者が受注している

市内優先発注という原則を認めた後、決算年度に行われた病院事業改良事業の発注の仕方について質しました。市民病院では受水槽設置工事432万円、駐車場ブロック塀工事517万円が市内業者に、32万円、駐車場ブロック塀工事192万円が市内業者に発注されたことを確認しましたが、御調病院において市外業者が受注している

日常生活で困難さを感じている子どもへの放課後等デイサービス施設事業所は市内全域をカバーしているのか?

三浦市議は、日常生活や学習面で困難さを感じている児童の療育施設が行っている放課後等デイサービスについて質しました。市内でも、放課後等デイサービス事業を行っている施設が16か所しかなく、旧因島地区には1か所、旧御調町と瀬戸田町には当該施設が無いことが判明。それぞれの地区に必要な施設であることを訴え、地域の偏在化をなくしていくよう要求しました。担当課では自立支援協議会の中で地域偏在化が起きないようにと答弁しました。

放課後児童クラブ、民営化で働く指導員の労働条件は悪化していないか?

三浦市議は、放課後児童クラブの決算年度における児童等について質した。この決算年度におきましては、概ね待機児童は出ないとの改善の答弁を受けてきました。また、放課後児童クラブが公設民営化が進められていることに関連して、公設民営化で働いている児童指導員の労働条件や処遇が悪化していないのかを質していく中で、基本的な民間委託を行う条件の中で、給等の待遇面については、公設公営の時よりも条件が良くなることを前提として、民間委託を行ってはいない、悪くなっているとは聞いていないと答弁がありました。指導員の待遇をしっかりと把握していくように担当課に求めました。